

令和4年度事業計画

2019年末に発生した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が世界中に蔓延し、終息が未だ見通せない状況が続いている。また、イノシシによる豚熱や野鳥による高病原性鳥インフルエンザなど野生動物から家畜へ感染症が拡大している。

その中、我々獣医師会は「One Health」の理念のもと、狂犬病や SFTS（重症熱性血小板減少症候群）などの人と動物の共通感染症の予防啓発活動を積極的に進め、さらに災害時における飼育動物の救援体制の充実を図り、人と動物が共生する社会の推進及び動物愛護精神の高揚に貢献する。

記

○ 主要事業

- 1 災害時の動物救済支援
- 2 狂犬病予防及びその知識の普及、啓発に関する事業
- 3 人と動物の共通感染症予防及びそれらの知識の普及、啓発に関する事業
- 4 動物愛護に関する事業
- 5 夜間救急動物診療事業
- 6 学校飼育動物支援事業
- 7 適正な管理に関する事業
- 8 (介助犬)盲導犬利用者支援
- 9 会員病院において動物愛護及び適正管理に係る普及活動
- 10 公衆衛生の向上に関する事業
- 11 畜産の振興に関する事業
- 12 野生動物保護支援
- 13 獣医学術向上（学会、講習会、研修会等の開催・支援）
- 14 公益社団法人日本獣医師会が実施する獣医師生涯研修事業への協力
- 15 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

○ 事業推進事項

- 1 北九州市災害時動物救援体制の組織強化、行政や関係機関との協働事業の実施
- 2 越境性感染症の防疫体制の強化の推進
- 3 九州地区獣医師大会・学会“大分”、アジア獣医師会連合会大会への参加協力